

2025年(令和7年)

6月定例会

6月定例会審議結果	1
紙上中継	3
6月定例会一般質問 (町政をたず)	4
あれからどうなった? (一般質問のその後は)	12
石川町道の駅の今は...	13
議会の活動	14

石川町 議会 です

こんにちは

発行/石川町議会

編集/広報常任委員会



えっ!こんなに!?
リサイクルってすごい

石川町議会
ホームページ



No. 227

令和7年
8月1日

写真/石川小学校4年1組のみなさん(きららクリーンセンター見学)

国民健康 保険税決まる

6月 定例会

令和7年度の国保税は、被保険者の負担軽減のため、前年度の決算剰余金4,100万円を充当し、県が示す標準保険料率を参考に以下の按分率を算定しました。なお、令和11年度には県内で保険料率の統一が予定されているため、県が示す標準保険料率との差を縮小するよう努めています。

◆医療分基礎課税額

医療機関にかかったときの医療費等の給付費用に充てるための財源として納めるもの。

区分	6年度	7年度	比較	
所得割	6.93%	5.98%	▲0.95%	
均等割	23,940円	24,300円	360円	
平等割	一般世帯	15,730円	16,000円	270円
	特定世帯	7,865円	8,000円	135円
	特定継続世帯	11,797円	12,000円	203円

◆後期高齢者支援金課税額

75歳以上の医療保険である後期高齢者医療制度を支援するため、その医療費等の財源の一部として納めるもの。

区分	6年度	7年度	比較	
所得割	2.51%	2.23%	▲0.28%	
均等割	8,680円	9,100円	420円	
平等割	一般世帯	5,700円	6,000円	300円
	特定世帯	2,850円	3,000円	150円
	特定継続世帯	4,275円	4,500円	225円

◆介護納付金課税額

介護保険制度の財源として、40歳以上65歳未満の加入者（介護保険第2号被保険者）が納めるもの。

区分	6年度	7年度	比較
所得割	2.25%	1.91%	▲0.34%
均等割	9,540円	9,600円	60円
平等割	4,780円	4,900円	120円

※所得割：加入者の所得に応じて課税します。

※均等割：加入者1人につき、定額で課税します。

※平等割：加入者数に係わりなく、1世帯につき、定額で課税します。

令和7年6月定例会は、6月12日から6月19日までの8日間の会期で開かれ、条例案件5件、補正予算1件、規約変更1件、指定管理者指定1件、請願2件、陳情2件、議員発議2件の合計14件を審議しました。
一般質問には7人の議員が登壇し、70人の傍聴者がありました。

令和7年6月定例会 議案・請願・陳情・発議 審議結果

議案番号	議案名	審議結果(全員)
議案第37号	専決処分の承認を求めることについて(福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総合事務組合同規約の一部変更について)	承認
議案第38号	石川町道の駅の設置及び管理に関する条例	原案可決
議案第39号	石川町債権管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第40号	石川町税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第41号	石川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第42号	石川町重度心身障害者医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第43号	令和7年度石川町一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第44号	指定管理者指定について	原案可決
請 願		
請願第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書	採択
請願第4号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	採択
陳 情		
陳情第3号	国に対し「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」提出についての陳情	継続審査
陳情第4号	国に対し「女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を求める意見書」提出についての陳情	継続審査
発 議		
発議第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決
発議第3号	国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	原案可決

【専決処分について】

南会津地方環境衛生組合が令和7年3月31日に解散したことに伴い、福島県市町村総合事務組合の構成団体を減少させること並びに当該組合同規約の規定の整備を行うため、令和7年5月16日付で専決処分を行ったもの。

一般会計補正予算の主なもの

定額減税しきれなかった方への調整給付

昨年度、賃金上昇が物価高に追いついていない国民の負担を緩和する一時的な措置として、令和6年分の所得税及び令和6年度分の個人町・県民税の定額減税が実施された。令和6年度で減税しきれなかった方に対して、差額を調整し給付する事業費として9173万2千円を計上。

審議の経過については、こちらをご覧ください。

令和7年6月
定例会



令和7年5月
臨時会



令和7年5月臨時会 議案 審議結果

令和7年5月9日に臨時会が開催され、以下の議案について、全会一致で可決されました。

議案番号	議案名
議案第34号	道の駅整備調整池改修工事請負契約の締結について
議案第35号	道の駅整備道路改良工事請負契約の締結について
議案第36号	道の駅整備造成工事請負契約の締結について



紙 上 中 継

予算審査特別委員会

鼓笛隊衣装

◆石川町私学振興

補助金(78万円)

◆石川町学校活動

支援事業交付金

(130万円)

石川小学校と石川文化幼稚園では、長年にわたり、運動会や町の交通安全・防犯鼓笛隊パレードで鼓笛隊の演奏を披露しています。

そんな鼓笛隊ですが、衣装の傷みが激しく、町では衣装を新調するための補助金を予算化しました。今年秋の交通安全・防犯鼓笛隊パレードでの、真新しい衣装に身を包んだ子ども達の素晴らしい演奏を楽しみたいと思います。



石川小学校鼓笛隊



石川文化幼稚園鼓笛隊

一般質問

町政をたただす

一般質問は、町政全般にわたって町の行政事務の状況や将来に対する方針などをたただすもので、定例会に限って行われます。今回は7名が登壇し、町の考えを尋ねました。

※紙面の都合上、質問と答弁を要約してお知らせします。(質問の一部を割愛しています。)
詳細については、各議員のタイトルの横の二次元コードを読み込むと、録画映像によりご覧いただけます。

菊池美知男 議員

P5

- ◆ 質の高い住民サービスを提供するための人材育成について
- ◆ 健康長寿のための町の取り組みについて
- ◆ 高齢者、弱者に寄り添った福祉施策について



角田 保寿 議員

P6

- ◆ 副町長就任による今後の町政運営について
- ◆ 町税等の未収額について
- ◆ 母畑レークサイドセンターについて



乾 初美 議員

P7

- ◆ 特産品開発事業について
- ◆ ひきこもり支援について
- ◆ 自殺対策について



瀬谷 寿一 議員

P8

- ◆ これからの桜の町石川をどのように創るのか
- ◆ 天然記念物の文化財指定について



小木 芳郎 議員

P9

- ◆ 農業振興について
- ◆ 農業構造転換の取り組みについて



水野谷常子 議員

P10

- ◆ 町道の維持補修工事について
- ◆ マイナンバーについて



瀬谷 京子 議員

P11

- ◆ 介護職の人材不足について
- ◆ 町立学校施設の開放について





質問者の動画が見られます

Q 質の高い住民サービスを提供するためには

A 人材育成と働きやすい職場環境を整えたい



きくち みちお 議員
菊池美知男

◆質の高い住民サービスを提供するための人材について

質問 住民サービスを提供するにあたり、町ではどのような人材を求めているのか。

答弁 質の高い行政サービスを持続して提供するため、一人一人が担当している業務に自信と誇りを持ち、責任を持って職務を遂行していく人材を確保できるように職員採用を行っています。

質問 会計年度任用職員の募集や試験の合否通知の時期が遅いので

はないか。

答弁 予算編成上、会計年度任用職員の最終的な募集決定は1月になってしまいます。2月の募集で、3月に入つての採用試験・合否の判定となると、不合格になった方は次の職場を見つけない意味で非常に困難になるのではないかとのご指摘もあります。10月・11月頃に募集している郡内町村もあるので、本町においても募集時期を含めて検討が必要と考えています。

意見 30日前に解雇予告しないと、解雇予告手当等の労働基準法の規定がありますので、ルールの中できちんと実施して頂きたい。

◆健康長寿のための町の取り組みについて

質問 5つあった運動



教室が、現在は1つになつてしまった。人気のあつた水中教室も無くなり、健康長寿に欠かせない運動習慣のための環境づくりはどうなつてしまったのか。

答弁 町の事業は、きっかけづくりと考えており、自主的な活動へ移行可能と判断し終了したものもありますが、統合・継続・新規など、都度再編してきました。個別の案件と解釈しましたので、何があつたのか再度確認し判断



したいと思えます。

◆高齢者、弱者に寄り添った福祉施策について

質問 近年の物価高騰に対する低所得者等への支援策は。

答弁 令和4年度より物価高騰に対する給付金事業を実施しており、昨年度は物価高騰対応重点支援給付金として、6月と12月を基準に給付を行っています。

Q 4月に就任した副町長に期待する役割は



質問者の動画が見られます

A 町政の舵取り役である町長が、政策決定に専念できるようサポートする重要な役割を担います



かくた やすじ
角田 保寿 議員

◆副町長就任による今後の町政運営について

質問 町長が副町長に期待する役割は。

答弁 町長を補佐し、町長の命を受けて政策及び企画をつかさどるとともに、職員の担任事務を監督するほか、町長の職務を代理することが主たる職務となります。今後の町政運営に当たっては、町政の舵取り役として町長である私が政策の決定に専念できるよう、私をサポートし、住民福祉の向上に資する行政運営を円滑に行うための重要な役割を担うこと

とになります。

◆町税等の未収額について

質問 令和5年度、1億3千万円あまりが未収となった要因は。

答弁 未収の要因としては、前年度に所得があつたものの病気等の理由で生活困窮に陥っている、会社が倒産し差し押さえ可能な財産がない、生活保護の適用を受け支払い能力がない、所在不明、死亡等が挙げられます。

◆母畑レークサイドセンターについて

質問 主に食堂として利用していた、休業中の建物の利用状況は。

答弁 東日本大震災の影響などで利用者が大幅に減少して以降、営業収入減に加え、建物



母畑レークサイドセンターの休業中のレストハウス

が築40年以上経過し、施設全般で修繕等が必要な時期を迎えています。

そのため、現状のまま施設を維持していくことは困難と判断し、*サウンディング型市場調査による民間事業者からの活用アイデアを公募するなどして、利用・管理方法について検討してきました。現時点では利用実績はありませんが、今後、改めてサウンディング型市場調査などにより民間企業を中心に積極



母畑湖生活環境保全林立て看板と遊歩道入口

的な提案を求め、利用方法について検討を進めます。

質問 遊歩道、バンガロー、キャンプ場の整備状況について。

答弁 遊歩道は、総延長約1・8キロメートルが整備されています。バンガローは、平成30年に全棟解体、キャンプ場はグラウンド付近のキャンプ場エリアに、炊事場、トイレ、管理事務所がそれぞれ1棟ずつ残っています。

Q 特産品開発事業の進捗と実績について



質問者の動画が見られます

A 【ペグマグミ】食味やパッケージの最終的な調整を図り、今年度中の販売を目指しています



いぬい はつみ 乾 初美 議員

◆特産品開発事業について

【答弁】 【日本酒】使用する酵母の決定、パッケージ作成などを行い、令和8年度の販売を計画しています。
【栗】引き続き生育状況の観察を行いながら、栽培に必要な経費などについて検証します。

【質問】 課題と今後の方針について。



【ペグマグミ】(開発中のパッケージイメージ)



【日本酒】(開発中のパッケージイメージ)



【栗】栗の試験栽培

【答弁】 地域商社SAKURAZAIZEと連携すること、町内生産者や販売事業者の雇用と所得向上による地域産業の活性化を図れるよう、特産品開発事業を引き続き進めます。

◆ひきこもり支援について

【質問】 実態調査について。
【答弁】 令和3年度に民生児童委員に協力を依頼し調査を実施しており、回答率は94・5%でした。

【質問】 町が委託している自立支援事業は年齢制限がある。対象にならない中高年のひきこ

もり支援は。

【答弁】 検討には着手するものの、それ以上進まなかった経過があります。

【質問】 自立支援事業の対象年齢の拡大について協議しては。

【答弁】 必要性を確認し、必要であれば検討してまいります。

【質問】 実態の再調査は。前向きに検討します。

【質問】 町独自のひきこもり支援ガイドラインの必要性は。

【答弁】 必要だと感じています。

◆自殺対策について

【質問】 石川町自殺対策推進計画の見直しは。

【答弁】 アンケート

トでの評価は行っていますが、見直しは行っていません。

【質問】 今年度のゲートキーパー養成講座の実施は。

【答弁】 民生委員及び町の職員等を対象とし、計画をしたいと考えています。回数は、まだ未定です。

【質問】 教職員に対して、ゲートキーパー養成講座を行う予定は。

【答弁】 今年度、行う予定はありません。

【意見】 教職員は児童生徒に最も身近な存在であり、ゲートキーパーとしての役割を担う上で最初に気づく可能性が高い立場にある。児童生徒の変化に気づき、声をかけ、話を聞き、そこから必要な支援につなげてほしい。



質問者の動画が見られます

Q 「桜」観光を広域で、石川町の存在感示す新観光計画を

A 町単独で作る観光計画にも広域化の視点は必要と考えています



せや としかず
瀬谷 寿一 議員

◆ これからの桜の町石川をどのように創るのか

【質問】 桜あつてのさくら祭り。満開予想時期でのイベント開催としてはどうか。

【答弁】 今年は、開花予想日、ふくしまデザインレーションキャンペーンのプレ開催、「臨時列車春の風つこ号」運行に連動した日程としました。今後の開催時期の決定については、ご意見を参考にさせていただきます。

【質問】 高田桜の樹勢回復のポイントは、根つ



樹勢回復が進む「高田桜」

こが重要ではないか。

【答弁】 新たな「高田桜樹勢回復計画書」に基づき樹勢回復に努めています。計画では、幹内の空洞部分に腐葉土を入れて、新たな根っこを空洞内に生えさせる措置が必要とされています。また、地中の根っこを圧迫しないように、今の階段を撤去し地上と空間を空けて鉄の階段への変更も検討しています。

【質問】 20年前に行った240箇所の桜の調査の追跡調査を行い、市民の関心を高めること

は。

【答弁】 前回のよう調査は考えていません。もし、把握していかない桜があり、公開できないかと情報が寄せられれば、公開の相談をさせていただきます。

【質問】 今出川、北須川沿いの桜が弱くなっているが、新たな観光計画での考えは。

【答弁】 総合計画アンケートで、中学生の約半数が「桜の美しさ」や「自然の豊かさ」を町の自慢としています。石川の桜を地域の誇りとして次世代へ継承していくための保全活動に加え、地域経済に繋げる視点からも、活用の検討が必要と考えます。

◆ 天然記念物の文化財指定について

【質問】 天然記念物の指

定が少ない理由は。

【答弁】 樹木の場合は、生き物であることから適切な管理と安全対策の両面で、特にコストがかかることが課題です。

【質問】 文化財指定候補リストは作られているか。

【答弁】 石川町指定文化財指定計画というものが、50件ほど候補として挙がっています。

【質問】 このリストに挙げ、指定までの手順は。

【答弁】 町の文化財指定は、町の文化財保護審議会に諮問し、教育機関のほうで答申を受けることとなります。

また、文化財の情報については、文化振興係に情報を寄せていただき、調査をして確認をしていきます。

Q 農業従事者の高齢化と担い手不足の問題



質問者の動画が見られます

A 地域の農業は地域で守るを基本理念に話し合いを重ね、地域担い手の育成を図ります



おぎ よしろう 議員
小木 芳郎

◆ 農業振興について

質問 新規就農支援について。

答弁 意欲ある新規就農者が不安なく農業を開始できるように、就農計画の作成や各種助成制度の活用提案などの支援を行っています。

質問 移住促進について。

答弁 移住・定住フェアや就農フェア等に積極的に参加し、新たな担い手となり得る人材の確保に努めていきます。

質問 肥料・燃料・資

材等の価格高騰に対する支援策について。

答弁 畜産農家に対するの畜産経営継続支援事業のほか、昨年度まで実施していた農業経営改善支援事業を見直し、条件を満たす農業者に対しては、補助率及び限度額を上乗せする農業経営担い手育成支援事業を新たに実施します。

質問 高付加価値作物の導入支援やブランド化戦略について。

答弁 道の駅が開業することを踏まえ、地域商社SAKURAIZE、道の駅運営事業者などと連携しながら新たな視点で進めます。

質問 地元小中学校と連携した農業教育や食育活動について。

答弁 石川小中学校では、サツマイモの苗植えや収穫体験、田植えや稲

の観察と稲刈り体験を行い、農作物を育てることの大切さを学んでいます。

石川小中学校では、テールブルマナーや朝食について見直そう週間運動を通じて、食の大切さを再認識させる食育活動を実施しています。

◆ 農業構造転換の取り組みについて

質問 通信環境やICT設備などのインフラ整備や初期投資コスト、人材不足の課題に対する町の認識について。

答弁 多様化するニーズに対応するため、町独自の農業経営担い手

育成支援事業や国・県補助事業を活用しながら支援し、本町農業の維持・発展に努めます。

質問 中山間地域など導入が難しい地域の対応について。

答弁 スマート農業の中山間地への普及に向け、県内8地区でのモデル実証事業が3年をかけて行われます。こうした県の検証結果を見ながら検討していきます。

要望 町内の農業を守るため、現状を踏まえた支援事業を進めていただきたいと思います。



町内稲作の様子



町内夏野菜の様子



町内果樹の様子

Q マイナンバー交付後のトラブルは



質問者の動画が見られます

A 交付後に、暗証番号忘れ、ICチップやカードの破損・紛失・更新忘れなどがあります



みずの やつね こ
水野谷常子 議員

◆ 町道の維持補修工事について

質問 令和7年度の町道補修工事要望件数と前年度の工事件数について。

答弁 令和7年度の要望件数は、6月1日現在で道路破損や側溝修繕など141件です。令和6年度は147件の補修工事を実施し、その主な内容は、道路の法面崩落が50件、舗装の穴埋めや破損箇所が46件、側溝の補修等が24件、その他危険箇所の補修や安全対策工事が



舗装の破損箇所

27件となっております。

質問 補修工事の対応と優先順位について。

答弁 道路の段差や陥没などの危険箇所については、早急に現地確認を行いながら補修に努めています。

質問 要望に対する町民への説明について。

答弁 要望箇所の現地調査後に、行政区長に対して各箇所の修繕方法等の状況を報告しており、行政区長を通じて地元の皆様へお伝えいただいています。

◆ マイナンバーについて

質問 直近における交付状況について。

答弁 石川町居住者の保有率は、令和7年5月末時点で80・5%です。年代別にみると、10代が保有率88・8%と最も高く、次いで20代が88・4%と続き、90代を除くと、各年代とも保有率は81%を超えています。

◆ 今後の推進対策

質問 は。

答弁 マイナンバーカードを利用するメリットとして、コンビニで住民票や印鑑証明が取得できること、住所転出の届出や所得申告がオンラインで提出できること、マイナ保険証などがあげられます。こうしたメリットを広く周知推進します。



役場窓口のマイナンバーカード対応記載台

Q 介護職等人材不足の対策は



質問者の動画が見られます

A 若い時期から介護・福祉の仕事に興味や関心を持っていただく環境づくりに取り組めます



せや きょうこ 議員
瀬谷 京子

◆介護職の人材不足について

質問 本町の介護認定の現状は。

答弁 令和6年9月現在の要介護認定者は976人、認定率17.6%で、令和4年の857人、15.3%から微増傾向で推移しており、今後、認定率は増加していくと見込んでいます。

質問 介護従事者は。

答弁 ケアマネジャーや訪問ヘルパーが減少しています。ヘルパーは60代以上の方が従事している状況です。

質問 これまでの対策は。

答弁 平成31年から町独自で、介護職員初任者研修修了者（ヘルパー）に経費の一部を受講補助金として交付しています。

また、国家資格（介護福祉士）取得のための実務者研修受講料も今年度から町独自で助成しています。

質問 ケアマネジャーの実態は。

答弁 町には居宅介護支援事業所が6事業所あり14名が従事しています。一人当たりの担当件数に44件と上限があるため、町内だけでなく対応できず町外事業所にも協力を依頼しています。

また、対象となるケアマネジャーに町独自で支援金を交付し、処遇改善に努め継続就労いただいています。

質問 離職率も高いと聞く。その要因と介護人材不足の原因は。

答弁 若い人が2〜3年で辞めてしまう。身体的、精神的負担感、賃金の問題などが課題と捉えています。

今後、人材の確保は一層困難になると考えます。

意見 処遇改善も図られている。外国人の雇用や、介護機器の導入も進められている。



介護職員に支えられている養護老人ホーム

若い人や学生に介護の現場の理解を得るための講座や体験の機会を設け、将来自分達も関わるやりがいのある仕事と認識してもらうことが大事。

◆町立学校施設の開放について

質問 石川小学校クリスタルホールは、高品質な音響設備を備え、住民の各種コンサートや舞台芸術に供するとあるが、出入口の狭さ、控室が取れない等使い勝手が悪い。

答弁 控室を体育館にしてホールとセットで借りれば学校に迷惑がかからないです。

質問 共同福祉施設は町の施設になった、改装できないか。

答弁 町の考えで改装は可能と認識しています。

あれからどうなった？

一般質問のその後は

投票区の再編

石川町では、人口減少により有権者数が減少する一方、期日前投票の利用者の増加（約5割）を背景に、次の4点に重点を置き投票区のあり方を検討しました。

- ① 人口規模や社会情勢に対応した投票区の適正化
- ② 投票管理者等の人員確保
- ③ 選挙執行経費の縮減
- ④ 高齢者・障がい者に配慮したバリアフリーに対応し、オンライン化可能な施設の選定



検討の結果、21か所あった投票区（所）を7か所に統廃合、従事する投票管理者・立会人等の削減も図りました。移動期日前投票所の開設等により、投票率低下の防止にも努めます。

マイナンバーカードでできること

マイナンバーカードは

- ① マイナ保険証としての利用で健診・薬剤情報を医師と共有
- ② コンビニで住民票や印鑑証明の取得
- ③ オンラインで税申告
- ④ 写真付き身分証明
- ⑤ 所得や医療・年金等情報をオンラインで確認
- ⑥ 運転免許証との一体化で免許証更新時講習をオンラインで受講
- ⑦ 住所転出や戸籍のフリガナ訂正をオンラインで届出

マイナ保険証
受付端末例



などで利用できます。利活用シーンは広がっており、本町における保有率や保険証利用率は年々伸びています。

今後、マイナンバーカードを活用した行政手続きは更に増え、「書かない・行かない窓口」といったデジタル化の取り組みにも欠かせないものとなるため、啓発や各種案内など、引き続き広報等でお知らせしていきます。

石川町道の駅の今は？

施設は間にあうの？

令和7年4月に3件の入札が決まり、本格的な造成工事に入りました。

今後は建築、外構工事と事業が進んでいきます。

造成工事が始まりました



【敷地面積】 約20,000㎡ 【建築面積】 約998㎡
【駐車台数】 普通車170台、大型14台、その他5台

これまでの工事入札状況

令和7年4月

- 道の駅整備調整池改修工事
…調整池拡大等
- 道の駅整備道路改良工事
…国道拡幅、道の駅進入路設置、交差点整備
- 道の駅整備造成工事
…敷地造成、排水路設置等

これからの予定は

- 令和7年6月 ● 指定管理者の決定
- 令和7年7月 ● 建築・外構工事請負契約締結
- 令和8年3月 ● 全工事完了
● 国土交通省へ道の駅登録
- 7月 ● 道の駅オープン予定

地元業者との関わりは？

出荷者説明会に120名を超える参加者



参加者の真剣なまなざしが印象的でした

7月1日、2日石川町共同福祉施設ホールで、石川町道の駅「出荷者説明会」が4回行われ、延べ120人を超える参加者だった。

町からは、道の駅の目的・配置図面・今後の予定の説明があり、指定管理者(株)TTCからは、会社の概要・事業方針・販売品部門ごとの説明が行われた。最後は、名刺交換会で閉会した。

町が道の駅を作る目的は

地域活性化対策です

- 1 産業振興の場
- 2 地域間交流の場
- 3 石川町の情報発信
- 4 人を町内へ誘導する

指定管理者(株)TTCの事業の進め方

- 令和7年7月 ● 道の駅出荷者への説明会
- 8月 ● 出荷者との個別相談を始めます
- 9月 ● (株)TTC町内に運営会社設立
● 指定管理協定締結
- 令和8年1月 ● 従業員募集
- 4～6月 ● 開業準備

令和8年7月 道の駅オープン予定

報告します 議会の活動

議員勉強会「SideBooks (サイドブックス) 利用者講習会」(4月30日)

石川町議会では、タブレット端末を活用したペーパーレス化を進めており、定例会や会議資料など、紙の使用を削減し、環境に配慮した議員活動に努めております。今回はタブレット端末で使用している文書管理用のアプリ「SideBooks(サイドブックス)」について、オンラインでの勉強会を開催し、メモを書くなどの基本操作と、しおり機能などの応用操作について勉強しました。



第31回角田市・石川町議会議員親善交歓会 (5月8日)



姉妹都市の宮城県角田市から15名の議員の皆さんが来町し、親善交歓会を行いました。モトガッコ体育館で行ったポッチャには、石川町長・副町長、角田市長も参加し、団体戦は接戦の末、石川町議会チームが勝利しました。その後、表彰式を兼ねた懇親会を行い、親善を深めました。



未来に向かつて

・高校生の声

学校法人石川高等学校

3年

わたなべ かずき
渡辺 一樹

学校そして石川町のために



私は、今年度より学校法人石川高等学校の生徒会長を務めています。中学校時代にも生徒会長の経験はありましたが、高校では生徒数も多く、果たして自分にリーダーとしての役目が務まるのか、不安を抱えながらのスタートでした。

当初は人前に立つことが得意ではなく、緊張してうまく話せない

のではないかという思いもありました。しかし、卒業式での答辞や新入生歓迎会など、生徒会長として活動を重ねるうちに、少しずつ自信が付き、人と関わることへの抵抗感も薄れていきました。

そうした経験を通じて、学校の外でも自分のできることもあるのではないかと考えるようになり、現在は石川町が主催する「まちのリビングプロジェクト」にも参加し、こちらでもリーダーを務めています。

また、生徒会として

も以前から要望していた姿見用の大型鏡が、今年度より階段の踊り場に設置されることになりました。小さなことかもしれませんが、生徒一人ひとりの生活の質や意識の向上につながればと願っています。

残り4ヶ月という限られた期間ではありますが、生徒会長として、引き続き学校をより良



まちのリビングプロジェクトの様子

くするために精一杯努めていきたいと思えます。そして、「まちのリビングプロジェクト」のリーダーとしても、石川町がより活気ある、住み続けたいと思える町となるよう、今後の活動に力を入れていきたいと思えます。

編集後記

猛暑の夏が続きます。縁側にそよ風、風鈴の音色と打ち水。遠い昔の風景です。

町では、熱中症対策で、役場・モトガッコ・図書館・イシニクル・各自治センターをクーリングシェルター（涼みどころ）として開放しています。各施設で涼みながら、石川町の施設を巡ってみませんか。

根本重泰

議会インターネット中継

町議会では、本会議のライブ映像及び録画映像を配信しています。町ホームページを經由してYouTubeで視聴することができますので、ぜひご覧ください。ホームページへはこちらの二次元コードからアクセスできます。



議会を傍聴しませんか
9月定例会
「一般質問」は
9月8日(月)の
予定です。

議長	根本重泰
副議長	増子美知夫
委員	水野谷常子
委員	星 茂城
委員	角田 保寿

